

鳥取市議会文教経済委員会会議録

会 議 年 月 日	令和7年1月17日（金曜日）																																																																										
開 会	午前10時56分	閉 会	午前11時55分																																																																								
場 所	市役所本庁舎7階 第2委員会室																																																																										
出 席 委 員 (8名)	委 員 長 石田憲太郎 副委員長 中山 明保 委 員 柳 大地 水口 誠 金田 靖典 西村紳一郎 長坂 則翁 砂田 典男																																																																										
欠 席 委 員	なし																																																																										
委 員 外 議 員	なし																																																																										
事 務 局 職 員	参事兼調査係長 遠藤 全 議事係主任 橋本 圭司																																																																										
出 席 説 明 員	【教育委員会】 <table> <tr> <td>教 育 長</td><td>河井登志夫</td><td>教育委員会事務局副教育長</td><td>徳高雄一郎</td></tr> <tr> <td>次長兼教育総務課長</td><td>山下 宣之</td><td>教育総務課課長補佐</td><td>小清水晃子</td></tr> <tr> <td>次長兼学校教育課長</td><td>浅見 康陽</td><td>学校教育課参事</td><td>米澤 武昌</td></tr> <tr> <td>学校教育課課長補佐</td><td>古網 有紀</td><td>総合教育センター所長</td><td>中村 礼子</td></tr> <tr> <td>総合教育センター所長補佐</td><td>蜂谷 知哉</td><td>学校保健給食課長</td><td>山根ちはる</td></tr> <tr> <td>学校保健給食課課長補佐</td><td>木村 裕司</td><td>文 化 財 課 長</td><td>佐々木孝文</td></tr> <tr> <td>文化財課課長補佐</td><td>加川 崇</td><td>生涯学習・スポーツ課長</td><td>須崎ひとみ</td></tr> <tr> <td>生涯学習・スポーツ課課長補佐</td><td>平田 政志</td><td>中央図書館長</td><td>長本 次郎</td></tr> <tr> <td>中央図書館副館長</td><td>中島 泉</td><td></td><td></td></tr> </table> 【経済観光部】 <table> <tr> <td>経 済 観 光 部 長</td><td>大野 正美</td><td>次長兼経済・雇用戦略課長</td><td>渡邊 大輔</td></tr> <tr> <td>経済・雇用戦略課課長補佐</td><td>岩崎 勝紀</td><td>経済・雇用戦略課地域経済係長</td><td>保崎 克巳</td></tr> <tr> <td>経済・雇用戦略課雇用政策係長</td><td>鈴木 元気</td><td>経済・雇用戦略課スマートエネルギー推進室長</td><td>大角真一郎</td></tr> <tr> <td>経済・雇用戦略課スマートエネルギー推進室主査</td><td>保木本 淳</td><td>次長兼企業立地・支援課長</td><td>福山 博俊</td></tr> <tr> <td>企業立地・支援課参事</td><td>田中 英利</td><td>企業立地・支援課課長補佐</td><td>能勢 光介</td></tr> <tr> <td>観光・ジオパーク推進課長</td><td>平井 宏和</td><td>観光・ジオパーク推進課参事</td><td>中本 恵</td></tr> <tr> <td>観光・ジオパーク推進課課長補佐</td><td>川口 隆</td><td>観光・ジオパーク推進課観光振興係長</td><td>岩田 宜真</td></tr> <tr> <td>経済観光部参事</td><td>川口 泰弘</td><td></td><td></td></tr> </table> 【農林水産部】 <table> <tr> <td>農 林 水 産 部 長</td><td>坂本 武夫</td><td>農政企画課長</td><td>増田 泰則</td></tr> </table>			教 育 長	河井登志夫	教育委員会事務局副教育長	徳高雄一郎	次長兼教育総務課長	山下 宣之	教育総務課課長補佐	小清水晃子	次長兼学校教育課長	浅見 康陽	学校教育課参事	米澤 武昌	学校教育課課長補佐	古網 有紀	総合教育センター所長	中村 礼子	総合教育センター所長補佐	蜂谷 知哉	学校保健給食課長	山根ちはる	学校保健給食課課長補佐	木村 裕司	文 化 財 課 長	佐々木孝文	文化財課課長補佐	加川 崇	生涯学習・スポーツ課長	須崎ひとみ	生涯学習・スポーツ課課長補佐	平田 政志	中央図書館長	長本 次郎	中央図書館副館長	中島 泉			経 済 観 光 部 長	大野 正美	次長兼経済・雇用戦略課長	渡邊 大輔	経済・雇用戦略課課長補佐	岩崎 勝紀	経済・雇用戦略課地域経済係長	保崎 克巳	経済・雇用戦略課雇用政策係長	鈴木 元気	経済・雇用戦略課スマートエネルギー推進室長	大角真一郎	経済・雇用戦略課スマートエネルギー推進室主査	保木本 淳	次長兼企業立地・支援課長	福山 博俊	企業立地・支援課参事	田中 英利	企業立地・支援課課長補佐	能勢 光介	観光・ジオパーク推進課長	平井 宏和	観光・ジオパーク推進課参事	中本 恵	観光・ジオパーク推進課課長補佐	川口 隆	観光・ジオパーク推進課観光振興係長	岩田 宜真	経済観光部参事	川口 泰弘			農 林 水 産 部 長	坂本 武夫	農政企画課長	増田 泰則
教 育 長	河井登志夫	教育委員会事務局副教育長	徳高雄一郎																																																																								
次長兼教育総務課長	山下 宣之	教育総務課課長補佐	小清水晃子																																																																								
次長兼学校教育課長	浅見 康陽	学校教育課参事	米澤 武昌																																																																								
学校教育課課長補佐	古網 有紀	総合教育センター所長	中村 礼子																																																																								
総合教育センター所長補佐	蜂谷 知哉	学校保健給食課長	山根ちはる																																																																								
学校保健給食課課長補佐	木村 裕司	文 化 財 課 長	佐々木孝文																																																																								
文化財課課長補佐	加川 崇	生涯学習・スポーツ課長	須崎ひとみ																																																																								
生涯学習・スポーツ課課長補佐	平田 政志	中央図書館長	長本 次郎																																																																								
中央図書館副館長	中島 泉																																																																										
経 済 観 光 部 長	大野 正美	次長兼経済・雇用戦略課長	渡邊 大輔																																																																								
経済・雇用戦略課課長補佐	岩崎 勝紀	経済・雇用戦略課地域経済係長	保崎 克巳																																																																								
経済・雇用戦略課雇用政策係長	鈴木 元気	経済・雇用戦略課スマートエネルギー推進室長	大角真一郎																																																																								
経済・雇用戦略課スマートエネルギー推進室主査	保木本 淳	次長兼企業立地・支援課長	福山 博俊																																																																								
企業立地・支援課参事	田中 英利	企業立地・支援課課長補佐	能勢 光介																																																																								
観光・ジオパーク推進課長	平井 宏和	観光・ジオパーク推進課参事	中本 恵																																																																								
観光・ジオパーク推進課課長補佐	川口 隆	観光・ジオパーク推進課観光振興係長	岩田 宜真																																																																								
経済観光部参事	川口 泰弘																																																																										
農 林 水 産 部 長	坂本 武夫	農政企画課長	増田 泰則																																																																								

	農政企画課課長補佐 蔵増 達弘 農政企画課生産振興係長 清水 保朝 林務水産課課長 山田 泰弘 林務水産課主査兼水産漁港係長 藤木 保州 農村整備課課長補佐 大和谷雅人 農政企画課担い手支援係長 高橋 誠 農政企画課鳥獣対策係長 瀬戸川善一 林務水産課課長補佐 西谷 直之 次長兼農村整備課長 長石 良幸 農村整備課総務係長 池田 泰博 【農業委員会】 事務局 局長 川口 悦代 農地係 長 堀 春樹 局長補佐 広谷 英之
傍聴者	なし
会議に付した事件	別紙のとおり

午前10時56分 開会

◆石田憲太郎委員長 それでは、ただいまより文教経済委員会を開会いたします。

本日の日程はお手元に配布のとおり、教育委員会、経済観光部、農林水産部・農業委員会、それぞれ議案説明、質疑、討論、採決まで行いますのでよろしくお願いします。

【教育委員会】

◆石田憲太郎委員長 それでは教育委員会の審査に入ってまいりたいと思います。

初めに、河井教育長に御挨拶をいただき、委員が替わっておりますので執行部には自己紹介をお願いしたいと思います。河井教育長。

○河井登志夫教育長 改めましておはようございます。教育長の河井でございます。本日の文教経済委員会の開催につきまして誠にありがとうございます。そして、石田委員長様、中山副委員長様、そして新しいメンバーの委員の皆様方、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

それでは本日の委員会に付託されております案件につきまして、概要を御説明いたします。

まず、議案第1号につきましては、令和6年度の鳥取市一般会計補正予算につきましてでございます。人事院勧告に準拠いたしました給与改定に伴う人件費の補正についてでございます。続きまして議案第10号についてでございますけれども、重要文化財仁風閣保存修理工事に係る工事請負契約の締結に関するものでございます。補正予算につきましては一括して山下教育委員会事務局次長、そして工事請負契約の締結につきましては佐々木文化財課長が御説明をさせていただきます。御審議のほど、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

そして、引き続き自己紹介ということでさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○徳高雄一郎教育委員会事務局副教育長 副教育長の徳高と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

- 山下宜之次長兼教育総務課長 事務局の次長兼教育総務課長の山下と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 浅見康陽次長兼学校教育課長 教育委員会事務局次長兼学校教育課長の浅見と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 須崎ひとみ生涯学習・スポーツ課長 生涯学習・スポーツ課長の須崎ひとみと申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 中村礼子総合教育センター所長 総合教育センター所長の中村です。よろしくお願いいたします。
- 山根ちはる学校保健給食課長 学校保健給食課長、山根です。どうぞよろしくお願いいたします。
- 佐々木孝文文化財課長 文化財課長の佐々木でございます。よろしくお願いいたします。
- 長本次郎中央図書館長 中央図書館長、長本次郎と申します。よろしくお願いいたします。
- 米澤武昌学校教育課参事兼指導係長 学校教育課参事兼指導係長の米澤と申します。よろしくお願いいたします。
- 小清水晃子教育総務課課長補佐 教育総務課課長補佐の小清水と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 古網有希学校教育課課長補佐兼学務係長 学校教育課課長補佐兼学務係長の古網と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 蜂谷知哉総合教育センター所長補佐兼研修企画係長 総合教育センター所長補佐兼研修企画係長の蜂谷といいます。よろしくお願いいたします。
- 平田政志生涯学習・スポーツ課課長補佐兼スポーツ振興係長 生涯学習・スポーツ課課長補佐兼スポーツ振興係長の平田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 中島 泉中央図書館副館長 鳥取市立中央図書館副館長の中島泉と申します。よろしくお願いいたします。
- ◆石田憲太郎委員長 ただいま御紹介をいただきました。よろしくお願いいたします。
それでは審査に先立ちまして申し上げます。質疑及び説明、答弁は簡潔にさせていただきますよう執行部及び委員の皆様をお願いいたします。

議案第1号令和6年度鳥取市一般会計補正予算のうち所管に属する部分（説明・質疑・討論・採決）

- ◆石田憲太郎委員長 それでは議案第1号令和6年度鳥取市一般会計補正予算のうち、所管に属する部分を議題といたします。
執行部より説明をお願いします。山下次長。
- ◆山下宜之次長兼教育総務課長 教育総務課の山下でございます。それでは議案第1号令和6年度鳥取市一般会計補正予算（第8号）教育委員会の所管に属する部分につきまして、資料1の文教経済委員会補正予算説明資料で御説明をさせていただきます。このたびの補正予算は人事院勧告に準拠した給与改定に基づいて一般職、特別職、会計任用職員の人件費の補正予算を計

上するものでございます。なお、関係条例は総務企画委員会で審議をされます。

改訂の主な内容は月例給与の引上げと期末勤勉手当の引上げでございます。月例給は若年層を中心に平均 3 % の引上げ、一般職と会計年度任用職員については、期末勤勉手当の年間支給率を 0.1 月、特別職につきましては期末手当を 0.05 月引上げ改定をされます。令和 6 年 4 月 1 日に遡及して改訂されますので、4 月以降の給与、職員手当、共済費の改定差額を計上するものであります。

補正額は教育委員会全体として正職員と再任用職員の人件費分が 1,789 万 5,000 円、会計年度任用職員の人件費分が 9,121 万 5,000 円、合計 1 億 911 万円でございます。説明は以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 ただいま御説明をいただきました。

それではこれより質疑を行います。質疑のある方は挙手をお願いいたします。西村委員。

◆西村紳一郎委員 若手ということで説明があったわけなんです、年齢では何歳というようなことはありますか。

◆石田憲太郎委員長 山下次長。

◆山下宜之次長兼教育総務課長 教育総務課の山下です。国の人事院勧告の資料に基づきますと、おおむね 30 歳代後半までの職員に重点をおいて改定をされるということであり、全ての給与は改定されますが、改定の幅が若年層を中心とした改定の幅が大きいということでございます。以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 そのほかございますか。金田委員。

◆金田靖典委員 非常に事務的な話ですけども、実際にはこれ予算が通るといつが実支給になるんですか、御存じですか。

◆石田憲太郎委員長 山下次長。

◆山下宜之次長兼教育総務課長 支給の時期につきましては総務部の所管になりますので、この辺はまだ教育委員会のほうではお答えはちょっとできないというところでございます。

◆石田憲太郎委員長 そのほかございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 ないようですので以上で質疑を終結いたします。

討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 なしと認め討論を終結いたします。

それではこれより議案第 1 号令和 6 年度鳥取市一般会計補正予算のうち、所管に属する部分を採決します。本案に賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

◆石田憲太郎委員長 挙手全員と認め本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第 10 号工事請負契約の締結について（説明・質疑・討論・採決）

◆石田憲太郎委員長 それでは次に議案第 10 号工事請負契約の締結についてを議題とします。

執行部より説明をお願いします。佐々木文化財課長。

○佐々木孝文文化財課長 文化財課、佐々木でございます。文教経済委員会資料の 2 と書いてあります工事請負契約の締結についての資料を御覧ください。こちらのほう、教育長からも御案内がございましたが、国庫補助で実施をしております国指定重要文化財仁風閣の保存修理に関する工事契約の締結でございます。

工事の概要ですけれども、全体に劣化が進んでおります国指定重要文化財仁風閣の文化財保存修理、主に屋根の吹替えと部分修理及び耐震補強工事を行うものであります。工事の内容は木工事、屋根工事、左官工事、建具工事、塗装工事、内装工事、構造補強工事ほかと書いてありますが、全体が劣化してきているということでもありますので、解体をした上でさらに必要な部分を修理していくという形ですので、全体の工種が含まれております。構造規模としては木造 2 階建て、建築面積 540 平米、延べ床面積 1,072.9 平米ということになります。これは当初建てたとおりの建物でございます。

実際の工事につきましては、仁風閣の敷地の部分の、絵にありますが、赤い部分を囲みまして既に、一昨年末に仁風閣自体は閉館しておりまして、ガイダンス施設を庭に設置しておりますのでそちらの部分と宝隆院庭園という大手登城路側の庭については公開を続けていくということですが、仁風閣の範囲については囲いをして工事に入っていくということになります。

契約の概要でございます。契約目的は国指定重要文化財仁風閣の文化財保存修理工事のため、工事場所は鳥取市東町 2 丁目地内、鳥取城跡の中でございます。工事名称は重要文化財仁風閣保存修理工事。工事の概要は屋根ふき替え、部分修理及び構造補強。契約方法ですけれども、これ、後ほど経過の中で御説明いたしますが随意契約となっております。契約金額は 4 億 4,605 万円、うち消費税及び地方消費税の額は 4,055 万円でございます。契約の相手方は広島県広島市中区上八丁堀 8 番 2 号、清水建設株式会社広島支店となっております。

1 枚めくっていただいて工期ですけれども、工期は契約締結日の翌日から令和 9 年 9 月 30 日までということにしております。これ本体の工事でありますので、周辺工等を含めた実際の事業期間はもう少し長くなりますが、こちらについては工事期間ということになります。

このような契約に至った経緯として 5 番にちょっと上げさせていただいております。この事業については令和 4 年度から 5 年度にかけて調査工事を実施し、それに基づいて 6 年度に発注をするということでスタートをしておりますけれども、7 月 25 日に公募型指名競争入札の公告をさせていただき、9 月 3 日に開札をしましたが、応札者はありましたが入札無効ということになりましたので、この時点で文教経済委員会のほうに報告をさせていただきまして、再度 10 月 17 日に公募型指名競争入札の公告させていただきました。しかしながら、11 月 26 日に再度入札不調ということで不落札となりました。その後、2 回目の入札で最低落札額であった清水建設株式会社と協議をいたしましたけれども、事業内容の再検討なしになかなか契約していただくことができないということで再度、工法等の検討をさせていただいた上で清水建設株式会社広島支店様と随意契約の協議をさせていただいて今回契約、12 月 17 日に見積り合わせをして 12 月 26 日に仮契約をさせていただいたというところであります。

契約相手の清水建設株式会社は現在も島根県の出雲大社駅など国内の重要文化財建造物の修理工事に多数の実績に有しているほか、仁風閣の最初の修理工事である昭和49年度から51年度の修理工事を請け負った実績もあり、最も建物については知悉されている業者となります。といったところで、工事の財源のほうは国庫補助が2分の1、県費の補助が6分の1というふうになっております。

今後契約のほうがお認めいただけましたら、早速、現地協議に入りまして4月には仮設工事が開始できる形になります。なお、国県共に繰越しの協議をさせていただいておりますので、工事発注後繰越明許について、また、議決をいただくことにさせていただきたいと思っております。説明は以上です。

◆石田憲太郎委員長 はい、ただいま御説明いただきました。

それでは、これより質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。はい、中山副委員長。

◆中山明保副委員長 中山です。今年もよろしく申し上げます。先回の常任委員会でも課長が報告されたとおり、いろいろ報告は聞かせていただいておりますけれども、改めて11月26日に清水建設の入札不調ということで、随意契約ということで今回こういうふうに出されておるわけですが、金額的に4億4,605万円ということなんですが、この11月26日のときから、いろいろ内容的なことを先回のときも説明されていたんですけれども、その辺の折り合いがうまくついていくというのが、もう少し今後問題がないということを確認したくて質問させていただいております。その辺どうなんでしょうか。佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 今回、見直した内容といいますのが、調査工事の中で不確定という要素になっていた部分を概算で出していた部分について、不確定な部分をできるだけ外していくという形でさせていただきました。ですので、工事の内容によって解体した場合にどうしても増額、減額といったことが発生するとかとは考えておりますけれども、文化財修理工事の特性上、ちょっとやむを得ない部分があるかと考えております。以上です。

◆石田憲太郎委員長 はい、中山副委員長。

◆中山明保副委員長 分かりました。そういうことを予備的に知識があれば、次回のまた、変更契約等についてのときがそういうのもあるよということが分かりましたので。以上です。

◆石田憲太郎委員長 そのほかございますか。西村委員。

◆西村紳一郎委員 工期が2年7か月、8か月ということになるんですが、この工期の決定について、どのような協議をされたのかお尋ねしたいと思います。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 設計そのものについては文化財の主任技術者という資格を持った方ではないと設計できないということに補助条項上なっております。今回も文化財建造物保存技術協会という国の財団のほうで設計していただいております。当初の工期の見込みの中で仮設等の時期等が比較的長く見ていたんですけれども、施工者との協議の中、施工上の確認をしていく中で工期のほうで短縮できるということでしたので、工期を少し短縮しているという形になります。ただし、先ほど中山議員にお答えしたように、解体した結果としてどうしても設計変更等が生じますので、工期については変更になる可能性がまたございます。以上です。

◆石田憲太郎委員長 そのほかございますか。はい、長坂委員。

◆長坂則翁員長 私は文教経済じゃあなかったもんで経過はよく分かりますけども、この契約に至る経緯を見ているとね、9月3日は入札無効でしょう。11月26日が入札不調、無効と入札不調はどう違うんですか。まず。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 入札無効のほうは書面上に不備がありまして開札できなかったということでございます。入札不調については、予定価格を大幅に超えていたので落札していただくことができなかったということでございます。最初の入札無効になった業者さんが2回目のときは入札していただけなかったということでございます。以上です。

◆石田憲太郎委員長 長坂委員。

◆長坂則翁員長 それで入札不調で、不調の理由はあまりにも応札者の金額が高かったということですね。じゃあ、随意契約の協議については報告もされておるんですけども、どれくらいの金額の差があったんですか。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 すみません。入札額のほう確認させていただきますので、少々お時間いただければと思います。

◆石田憲太郎委員長 長坂委員。

◆長坂則翁員長 それで、ちょっとお聞きしたいんですけども、島根県の関係についても、文化財の関係についても、清水建設が手がけておられるって、大手ゼネコンですよ。ただ、工事の内容見てね、絶対的にゼネコンしかできない内容なのか。例えば木工事とか、屋根工事というのはちょっと複雑なんかも分かりますけど、左官工事だとか、建具の工事、塗装工事、内装、これってあえてゼネコンにこだわった理由は何なんですか。例えば市内業者でも十分対応可能という判断ができなかったんですか。どうなんですか、その辺は。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 個別の部分、部分について、そうした修理であれば市内業者で対応できる部分もあろうかと思うんですけども、全体に耐震補強も含めてトータルで劣化してきている部分を、今回、直していくということになりますので、設計上の管理も含めて全体を管理していくっていう必要がどうしてもございます。そのために公募型指名競争入札という形で技術資料を提出していただいて進めるという形にしたところ、提出されたところがゼネコンさんであったということになります。

実際には解体修理ということになってきますと、かなり大規模な解体になったり、バックヤードの部分に貯木場を造ったりとか、かなり大規模な仮設も必要になってまいりますので、なかなかちょっと小中規模の方では対応ができないのかなというふうに考えております。実際に公募がございましたので、そういう事情かと考えております。以上です。

◆石田憲太郎委員長 長坂委員。

◆長坂則翁員長 じゃあ、先ほどあった、清水建設が提示した金額は、また、後ほど教えてください。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 資料提供をさせていただくということでよろしいですか。はい。承知しました。

◆石田憲太郎委員長 金田委員。

◆金田靖典委員 関連してですけど、12月10日に委員会に提供いただいたときに清水建設の広島支店からの1社の応札で、入札額4億2,750万というのが載っているんですけど、これが入札額でしょ。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 すみません。そのとおりでございます。ちょっと手元に探すのに手間取ってしまいまして、申し訳ございません。

◆石田憲太郎委員長 金田委員。

◆金田靖典委員 予定価格がここに書いてあるように4億550万だったと。ところが清水のほうの入札額が4億2,750万、2,200万の差だったということですよね。それをこのたびの見積り合わせで、ある程度工事のほうを散らかして、2,000万落として、それで仮契約にこぎ着けたっていう流れで理解していいですか。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 お見込みのとおりでございます。すみません。正確な額が提示できなくて申し訳ございませんでした。

◆石田憲太郎委員長 では、長坂委員、今、問い合わせしていた件が出ましたけども、回答のほうはよろしいですか、これで。資料提供のほうはよろしいですか。

◆長坂則翁委員 はい。

◆石田憲太郎委員長 資料提供のほうは結構ですので。はい、金田委員。

◆金田靖典委員 何回か資料いただいて、仁風閣というかなり工事が大変なところですから、どうしてもこういった大手かなという、なったところで2,200万の差額を埋めたっていうことですけども、その辺りでは、1つは先ほど長坂委員も言われとったように、できるだけ地元の業者を使っていただくということも、ぜひともそれは、例えば本体を受けたにしても、それは十分やっていただきたいなということと、もう1つは、2,200万っていうことになると、追工で出てくる可能性もありますんで、その辺では厳しい目で迂闊に乗らないようによろしくお願いしますと思います。以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 それは要望ということですね。はい、佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 いずれにしても国庫補助の関係がございまして、文化庁とも工事内容を協議してまいりますので、その中で額的なもの、また御相談させていただくことになろうかと思えます。以上です。

◆石田憲太郎委員長 そのほかございますか。柳委員。

◆柳 大地委員 2回入札が不調だったというところなんですけど、まず、この2回不調に終わったというところ、改めて今、評価どう見てるかというところなんですけど、そもそも予定価格っていうのが妥当だったのか、もしくはその入札、これ前回総務にいたときもすごくお願い

していたんですけども、そもそもこの入札自体の広報がやっぱりあまりうまく全国に行き渡らなかったとか、いろいろな要因考えられると思うんですけど、予定価格の妥当性と、あと入札が今、始まっているということの広報のところでいう、どのような評価してますでしょうか。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 設計に関しましては、文化財主任技術者のほうで設計をしていただいたものを鳥取市で精査をしておりますので、単価的なものとしては妥当だったのかなというふうには考えております。ただ、現場の特性ですとか、文化財としてちょっと特殊性があるところが、どうしても落札額に結びついていないのかなというふうには考えております。

また、指定文化財に関しては、情報の流通っていうのは普通の入札公告とは別に文化財のほうでの修理工事をやっているという情報も出ておりますので、比較的情報自体流れているのだと思うんですが、ただ、指定文化財の工事そのものが、不落が非常に今、多くなっているというふうにお聞きしてまして、仁風閣に限ったことではなく、かなり不落が大量に発生しているとお聞きをしています。以上です。

◆石田憲太郎委員長 柳委員。

◆柳 大地委員 今、商工会のほうもかなり、ここの鳥取城跡周辺というところは民間のほうも熱を入れて、時間を割いてやっぱり観光地としてもつくっていききたいというのを、僕のほうも会議に呼んでもらったりして見ているんですけど、これ簡単にいうとちょっと失礼かもしれないですけど、1年延長って言って、仕方ないと言えば仕方ないと思うんです。ここでも機会損失も発生しているし、あと、何をその商工会の方々も時間を割いてるのに、仁風閣また1年間使えないのかよっていうの、やっぱり正直、声も結構聞いている、なので今後またいろいろ文化財の入札等あると思うんですけど、例えば、適正な価格でしっかりそこを守っていくっていうのがまず1つだと思うんですけど、でも、1年間遅れてその機会損失を考えたら、初めから予定価格もうちょっと上乗せしといたほうがいいんじゃないかっていう辺りも、分からないですけど、何かそこら辺が機会損失のところをきちんと算出されているのかなっていうのは、すごく気になってまして。何か不調だったから1年延長ですって、簡単ちゃ簡単なんですけど、それでやっぱり機会損失をすごくしているんじゃないかなっていうの、僕、ちょっと懸念しているんですけど、その機会損失の部分っていうのは、今、どれくらいの額になるとかっていうのは算出されてますでしょうか。

◆石田憲太郎委員長 佐々木課長。

○佐々木孝文文化財課長 文化財課としましては、まず、仁風閣を適正に保存していくということを重点に置いているというところでありまして、仁風閣自体によって経済効果がどう出てるとか、そういったところの計算をしたことは今のところはございません。ただ、鳥取城跡の大手門が今年4月に完成しますので、一応そちらのほうを見ていただきながら仁風閣の修理をやっていくというような形で代替は考えているというようなところであります。以上です。

◆石田憲太郎委員長 柳委員。

◆柳 大地委員 すごくそれも分かるんですけど、ただ、やっぱりここで鳥取市全体が管轄してるっていうこと考えると、やっぱり文化財単体で考えるっていうのは、僕はあんまりいい考え方

ではないと。いわゆる行政、ちょっと言い方、申し訳ないです、縦割りって感じがやっぱりすごく感じるので、今後やっぱり文化財これからも入札いろいろあると思うんですけど、特にここ鳥取城跡全体っていうこと考えると、何かそういったところも念頭に置いて、今後、入札していただければなというふうに思います。これ要望です。以上です。

◆石田憲太郎委員長 はい、そのほかございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 それではないので、以上で質疑を終結いたします。

討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 なしと認めまして討論を終結します。

これより議案第10号工事請負契約の締結についてを採決します。本案に賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

◆石田憲太郎委員長 挙手全員と認め本案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で教育委員会の審査を終了します。執行部の皆様は御退出願います。

【経済観光部】

◆石田憲太郎委員長 それでは経済観光部の審査に入ります。

初めに大野部長に御挨拶をいただきまして、委員が今回替わっておりますので、執行部には自己紹介をお願いしたいというふうに思います。大野部長。

○大野正美経済観光部長 経済観光部長の大野でございます。このたび、文教経済委員の皆様は新しいメンバーとなりました。私ども執行部もこの新年、また、新たな気持ちでいろんな施策を前に進めてまいりたいというふうに考えておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

このたびの臨時議会におきましては、商工労働部の議案は2件、いずれも鳥取市給与条例等の一部改正に伴う人件費の補正予算でございます。よろしく御審議のほどお願いいたします。

では、続いて執行部の自己紹介をそれぞれさせていただきます。

○渡邊大輔次長兼経済・雇用戦略課長 経済観光部次長兼雇用戦略課課長の渡邊でございます。よろしくお願いいたします。

○大角真一郎経済・雇用戦略課エネルギータウン推進室長 スマートエネルギータウン推進室長の長角でございます。よろしくお願いいたします。

○福山博俊次長兼企業立地・支援課長 次長兼企業立地・支援課長の福山です。どうぞよろしくお願いいたします。

○田中英利企業立地・支援課参事 企業立地・支援課参事の田中と申します。よろしくお願いいたします。

○平井宏和観光・ジオパーク推進課長 観光・ジオパーク推進課課長しております平井といいます。どうぞよろしくお願いいたします。

- 中本 恵観光・ジオパーク推進課参事兼ジオパーク推進係長 観光・ジオパーク推進課参事の中本と申します。よろしくお願いいたします。
- 川口康博経済観光部参事兼鳥取砂丘ビジターセンター館長 経済観光部参事、川口康博と申します。勤務地は鳥取砂丘ビジターセンターのほうになります。よろしくお願いいたします。
- 能勢光介企業立地・支援課課長補佐兼企業支援係長 企業立地・支援課課長補佐の能勢と申します。よろしくお願いいたします。
- 鈴木元気経済・雇用戦略課雇用政策係長 経済・雇用戦略課雇用政策係長の鈴木でございます。よろしくお願いいたします。
- 保崎克巳経済・雇用戦略課地域経済係長 経済・雇用戦略課地域経済係長の保崎といいます。よろしくお願いいたします。
- 岩崎勝紀経済・雇用戦略課課長補佐兼市場開拓係長 経済・雇用戦略課課長補佐兼市場開拓係長の岩崎と申します。よろしくお願いいたします。
- 川口 隆観光・ジオパーク推進課課長補佐兼観光政策係長 観光・ジオパーク推進課課長補佐兼観光政策係長をしております川口と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 岩田宣真観光・ジオパーク推進課観光振興係長 観光・ジオパーク推進課観光振興係長の岩田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- ◆石田憲太郎委員長 ただいま執行部のほうから御紹介いただきました。よろしくお願いいたします。

それでは審査に先立ちまして申し上げます。質疑及び説明、答弁は簡潔にさせていただきますよう、執行部及び委員の皆様をお願いいたします。

議案第 1 号令和 6 年度鳥取市一般会計補正予算のうち所管に属する部分（説明・質疑・討論・採決）

- ◆石田憲太郎委員長 それでは議案第 1 号令和 6 年度鳥取市一般会計補正予算のうち、所管に属する部分を議題といたします。

執行部より説明をお願いします。渡邊次長。

- 渡邊大輔次長兼経済・雇用戦略課長 経済雇用戦略課課長の渡邊でございます。そうしましたら議案第 1 号令和 6 年度鳥取市一般会計補正予算、経済観光部の所管に関する部分の説明をさせていただきます。本日の説明はお配りをしております資料 1 において行わせていただきますので、資料を御覧ください。

まず、資料 3 ページ、予算書は 49 ページになりますが、06、商工費、01、商工費、01、商工総務費、01、職員費、915 万 3,000 円の増額をお願いするものでございます。これは人事院勧告に基づきまして給与改定を行うための経済観光部一般職、正職員ですね、40 名分の増額でございます。令和 6 年度の人事院勧告は月例給、それから期末勤勉手当共に引上げということになりまして、国のほうも勧告どおりの給与改定を行っております。本市もこれに伴いまして給与改定を実施するというものです。

改定の概要を簡単に説明させていただきますと、月例給は若年層を中心に平均の改定率約

3 %の引上げということで改定を行います。個人差はございますが、おおよそ 25 歳以下の若年層は 10%以上の引上げとなる。それで、我々のような 45 歳以上の実年層といいますか、そちらは 1 %程度の引上げというようなことになるようです。また、会計年度任用職員の月例給も 10%以上の引上げということになるようです。

併せて、期末勤勉手当でございますが、一般職、会計年度任用職員とも年間支給率が 0.1 月の引上げということになります。これらの適用につきましては令和 6 年度 4 月 1 日に遡及しての適用となります。以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 福山次長。

○福山博俊次長兼企業立地・支援課長 企業立地・支援課、福山です。その下でございます。02、商工業振興費の中の 17、企業誘致促進事業費の企業誘致推進費であります。補正額は 55 万 6,000 円の増をお願いをするものです。これについては、企業立地・支援課では県外企業に対する誘致活動、それから市内企業に対する支援活動、このために会計年度任用職員をそれぞれ 1 名ずつ置いております。県外企業に対する誘致活動について担当する会計年度任用職員は関西事務所のように置いておるところです。この 2 名の給与改定に伴う増であります。以上です。

◆石田憲太郎委員長 大角室長。

○大角真一郎経済・雇用戦略課スマートエネルギータウン推進室長 スマートエネルギータウン推進室、大角でございます。続きまして細目、地域経済活性化促進事業費のスマートエネルギータウン構想推進事業費のほうを説明させていただきたいと思います。補正予算額は 33 万 5,000 円ということで、こちらもこの事業に関わる会計年度任用職員事務員の 1 名に対する給与・期末勤勉率改定に伴う増額ということで上げさせていただいているところでございます。

続きまして下段になります、SDGs 未来都市推進事業費でございます。補正予算額 34 万 3,000 円ということでございますが、こちらも会計年度任用職員事務員 1 名の給与・期末勤勉率改定に伴う人件費の増額を上げさせていただいたところでございます。以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼経済・雇用戦略課長 経済・雇用戦略課、渡邊でございます。続きましてその下、42、雇用対策事業費の職業紹介事業費でございます。28 万 7,000 円の増額をお願いするものです。これは本課の会計年度任用職員、働き方改革・キャリア支援員 1 名の給与・期末勤勉手当の改定に伴う増額でございます。以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 平井課長。

○平井宏和観光・ジオパーク推進課長 観光・ジオパーク推進課、平井でございます。その下の 03、観光費に移ります。山陰海岸ジオパーク推進事業費、補正額のほうが 30 万 8,000 円ということでございます。こちらは当課の会計年度任用職員であります山陰海岸ジオパーク推進コーディネーター 1 名、主にはジオパークのガイドの養成・交流とか、小学校なんかの校外学習の支援、出前講座なんかを担当していただいている職員の今回の給与改定に伴う補正ということでございます。説明は以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 はい、ただいま御説明をいただきました。

それではこれより質疑を行います。質疑のある方は挙手をお願いします。金田委員。

◆金田靖典委員 では、教えてください。人勧ということで、企業立地・支援課の企業誘致推進費55万6,000円、これ、何か月分を計上されているのでしょうか。

◆石田憲太郎委員長 福山次長。

○福山博俊次長兼企業立地・支援課長 企業立地・支援課、福山です。これは会計年度任用職員2名おりますので、2名分ということで基本的には4月に遡及する形で要求にしておるところです。（「何か月分が計上されているか」と呼ぶ者あり）。12月です。（「1年分」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 金田委員、不規則発言です。福山次長。

○福山博俊次長兼企業立地・支援課長 12月分ということで。以上です。

◆石田憲太郎委員長 金田委員。

◆金田靖典委員 じゃあ、この1月で補正が通って、普通だと例えば4月に遡及すると10か月分という形で上がってきて、1月末に支給という形になるんですけども、もうこれは1年分を全部計算して、年度内に支払うという話ということですね。

◆石田憲太郎委員長 渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼経済・雇用戦略課長 経済・雇用戦略課長、渡邊でございます。4月から1月分につきましては、その条例改正後にまとめてお支払いをさせていただくということを聞いておりますし、あとの給料は月額給料が増額しますので、それで払っていくということになります。

◆石田憲太郎委員長 はい、金田委員。

◆金田靖典委員 ありがとうございます。分かりました。

◆石田憲太郎委員長 そのほかございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 ないようですので以上で質疑を終結します。

討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 なしと認め討論を終結します。

これより議案第1号令和6年度鳥取市一般会計補正予算のうち、所管に属する部分を採用します。本案に賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

◆石田憲太郎委員長 挙手全員と認め本案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議案第4号令和6年度鳥取市温泉事業費特別会計補正予算（説明・質疑・討論・採決）

◆石田憲太郎委員長 次に議案第4号令和6年度鳥取市温泉事業費特別会計補正予算を議題とします。

執行部より説明をお願いします。平井課長。

○平井宏和観光・ジオパーク推進課長 観光・ジオパーク推進課、平井です。委員会資料の4ページをお願いします。温泉事業費の特別会計でございます。初めに維持管理費でございますけれども、補正額が34万2,000円ということでございます。こちらの内容ですけれども、この会計の

鹿野温泉・浜村温泉の温泉設備の維持管理や料金の賦課等を行っております鹿野町総合支所に配属されています会計年度任用職員1名の給与改定に伴う補正ということでございます。先ほど申し上げましたが、主には設備の維持管理、料金の賦課、メーターの検針等を業務としておられる方になります。

続きましてその下の温泉事業基金積立金でございます。補正額が34万2,000円の減額。これは先ほどの維持管理に増額に伴う基金積立額の減額ということでございます。簡単ですが説明は以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 御説明いただきました。

これより質疑を行います。質疑のある方は挙手願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 以上で質疑を終結いたします。

討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 なしと認め討論を終結いたします。

これより議案第4号令和6年度鳥取市温泉事業費特別会計補正予算を採決します。本案に賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

◆石田憲太郎委員長 挙手全員と認め本案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

はい、長坂委員。

◆長坂則翁委員 ちょっと確認させてもらいたいんですけども、公設地方卸売市場は、人事院勧告に伴った、今、会計年度任用職員なんかの給与だとか、そういうものは関係ないんですか。確認だけ。

◆石田憲太郎委員長 これはちょっと議案外であります。本来ちょっと議案外なのでだめなんですけど、お答え大丈夫ですか。はい、渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼経済・雇用戦略課長 経済・雇用戦略課、渡邊でございます。公設地方卸売市場の管理運営につきましては、指定管理者制度によりまして、事業者へ委託をしておりますので、そちらについて市の職員、会計年度任用職員等、一般職の職員、そういったものは配置しておりませんので、このたびの議案には上がってこないというものでございます。

◆石田憲太郎委員長 それでは以上で経済観光部の審査を終了します。執行部の皆様は御退出願います。

【農林水産部・農業委員会】

◆石田憲太郎委員長 それでは農林水産部の審査に入ります。

初めに坂本部長に御挨拶をいただき、こちら委員が替わっておりますので、執行部には各自自己紹介をお願いしたいと思います。坂本部長。

○坂本武夫農林水産部長 農林水産部長の坂本でございます。文教経済委員会では当部が所管いたします本市の農林水産業に関わる案件、御審議いただくこととなります。どうぞよろしくお

願いいたします。本市ですけれども、本市の地域はほとんど山林が多く、その次に農地が多いといったような土地柄でございますし、また、本市の北側には水産資源の豊富な日本海がございます。鳥取市の農林水産業というのは、鳥取市民が何らかの形で関わっておるような産業でございます。こうした本市の重要な産業を今後も維持継続していくために職員一同努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日の案件でございます。令和6年度鳥取市一般会計補正予算（第8号）、いわゆる1月臨時補正予算ということになります。主なものは人事院勧告に基づきます人件費等の増による補正でございます。詳細につきましては各担当課長並びに農業委員会事務局長より御説明申し上げますが、その前に執行部側の自己紹介を兼ねまして御挨拶を一言ずつ申し上げさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○長石良幸次長兼農村整備課長 農林水産部の次長兼農村整備課長の長石でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○川口悦代農業委員会事務局長 農業委員会事務局局長の川口でございます。よろしくお願いいたします。

○増田泰則農政企画課長 農政企画課長の増田と申します。よろしくお願いいたします。

○山田泰弘林務水産課長 林務水産課長を務めます山田です。よろしくお願いいたします。

○藤木保州林務水産課主査水産漁港係長 林務水産課水産漁港係長の藤木です。よろしくお願いいたします。

○西谷直之林務水産課長補佐兼林務係長 林務水産課課長補佐の西谷です。よろしくお願いいたします。

○蔵増達弘農政企画課長補佐兼農政係長 農政企画課の課長補佐でございます。蔵増でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○大和谷雅人農村企画課課長補佐兼基盤整備係長 農村整備課長補佐の大和谷と申します。よろしくお願いいたします。

○広谷英之農業委員会事務局局長補佐兼農政係長 農業委員会事務局局長補佐の広谷と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○堀 春樹農業委員会事務局農地係長 農業委員会事務局農地係の係長をしております堀と申します。よろしくお願いいたします。

○池田泰博農村整備課総務係長 農村整備課総務係長の池田と申します。よろしくお願いいたします。

○清水保朝農政企画課生産振興係長 農政企画課生産振興係長をしております清水でございます。よろしくお願いいたします。

○高橋 誠農政企画課担い手支援係長 同じく農政企画課担い手支援係長の高橋でございます。よろしくお願いいたします。

○瀬戸川善一農政企画課鳥獣対策係長 同じく農政企画課鳥獣対策係長の瀬戸川と申します。よろしくお願いいたします。

◆石田憲太郎委員長 はい、ただいま御挨拶をいただきました。よろしくお願いいたします。

それでは審査に先立ちまして申し上げます。質疑及び説明、答弁は簡潔にさせていただきます

よう、執行部及び委員の皆様をお願いをいたします。

議案第 1 号令和 6 年度鳥取市一般会計補正予算のうち所管に属する部分（説明・質疑・討論・採決）

◆**石田憲太郎委員長** それでは議案第 1 号令和 6 年度鳥取市一般会計補正予算のうち、所管に属する部分を議題とします。

執行部より説明をお願いします。増田課長。

○**増田泰則農政企画課長** 農政企画課、増田でございます。よろしくお願いいたします。それでは議案第 1 号令和 6 年度鳥取市一般会計補正予算（第 8 号）の農林水産部の所管に属する部分について説明させていただきます。お配りしております右肩に資料 1 と示しております A 4 横版の農林水産部・農業委員会文教経済委員会 1 月臨時補正予算等説明資料によりまして説明させていただきますと考えます。右下にページ番号を表示してございます。

それでは資料 1 の 5 ページ上段の黄色い部分を御覧ください。農林水産部歳出合計、補正前の額 51 億 7,333 万 6,000 円に對しまして、今回の補正額 1,621 万 3,000 円、補正後の額は 51 億 8,954 万 9,000 円でございます。以降、担当課より順にこの資料 1 の説明資料によりまして主だったものについて説明させていただきます。

まず、農政企画課分の一般会計補正予算について説明をさせていただきます。同じく資料 1 の 5 ページ中段、款、農林水産業費、項、農業費、目、農業総務費の職員費でございます。予算書は 47 ページでございます。職員の給料、職員手当、あと共済費といたしまして補正額 821 万 7,000 円を計上させていただくものでございます。

事業内容につきましては、令和 5 年度の人事院勧告を踏まえまして、本市の職員給与条例等の一部改正により、給与改定が行われるものありまして、人材確保の観点等踏まえて月例給及び期末勤勉手当の引上げ等の増額分といたしまして、821 万 7,000 円を補正させていただくものでございます。また、これ以降の村づくり活性化実戦組織育成支援事業費等につきましても各事業の会計年度任用職員に対します同様の内容でございます。なお、農地集積対策事業費につきましては農地中間管理機構からの委託料といたしまして、52 万 2,000 円を充当することとしております。

続きまして資料 1 の 6 ページ最下段をお願いいたします。農政企画課、今回の補正合計額が 1,317 万 6,000 円、補正後の額は歳出合計額といたしましては 7 億 5,655 万 2,000 円でございます。農政企画課分については以上でございます。

◆**石田憲太郎委員長** はい、山田課長。

○**山田泰弘林務水産課長** 林務水産課、山田です。よろしくお願いいたします。引き続き林務水産課分について説明をいたします。資料 1 の 7 ページの最下段を御覧ください。予算書は 47 ページです。林務水産課の予算も農政企画と同様に、職員の給与、職員手当、共済費の増額分を計上させていただくものです。林務水産課補正額 266 万 9,000 円、補正後の合計金額は 15 億 2,935 万 2,000 円です。林務水産課は以上です。

◆**石田憲太郎委員長** 長石次長。

○長石良幸次長兼農村整備課長 農村整備課、長石でございます。農村整備課に関する分につきまして説明させていただきます。先ほどから農政企画とか林務水産課でも御説明したのと同様に、今回は人件費の人事院勧告を踏まえまして、給与及び期末勤勉手当の増額分を計上させていただいたものでございます。

資料 1 の 8 ページの水色の部分を御覧いただけますでしょうか。農村整備課の補正額は 36 万 8,000 円で、補正後の額は 29 億 364 万 5,000 円となっております。農村整備課は以上でございます。

◆石田憲太郎委員長 はい、川口事務局長。

○川口悦代農業委員会事務局長 農業委員会事務局の川口です。農業委員会一般会計補正予算について御説明をいたします。資料 1 の 9 ページをお願いいたします。農業委員会も農林水産部と同様に、人事院勧告を踏まえた給与改定実施に伴う増額です。9 ページ最下段の今回補正額合計は 178 万 2,000 円、補正後の歳出合計額は 8,034 万 1,000 円です。以上です。

◆石田憲太郎委員長 ただいま御説明をいただきました。

これより質疑を行います。質疑のある方は挙手をお願いします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 ないようであります。以上で質疑を終了します。

討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆石田憲太郎委員長 なしと認め討論を終結します。

これより議案第 1 号令和 6 年度鳥取市一般会計補正予算のうち、所管に属する部分を採決します。本案に賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

◆石田憲太郎委員長 挙手全員と認め本案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で全ての日程を終了いたしましたので、文教経済委員会を開会します。

午前 11 時 55 分 閉会

令和7年第1回鳥取市議会臨時会

文教経済委員会日程

(議案審査)

日時：令和7年1月17日(金) 本会議休憩中

場所：7階 第2委員会室

教育委員会

◎議案【説明・質疑・討論・採決】

議案第1号 令和6年度鳥取市一般会計補正予算(第8号) 【所管に属する部分】

議案第10号 工事請負契約の締結について

経済観光部 (教育委員会終了後)

◎議案【説明・質疑・討論・採決】

議案第1号 令和6年度鳥取市一般会計補正予算(第8号) 【所管に属する部分】

議案第4号 令和6年度鳥取市温泉事業費特別会計補正予算(第3号)

農林水産部・農業委員会 (経済観光部終了後)

◎議案【説明・質疑・討論・採決】

議案第1号 令和6年度鳥取市一般会計補正予算(第8号) 【所管に属する部分】